トキと自然の学習館便り

~ I **月の出来事**~



できごと 出来事

トキに苦はあるのかな?

トキは、カエルやドジョウ、ミミズなど、笛んぼやあぜ、鷺いが削などに生息する小さな生き物を食べています。植物はほとんど食べません。当センターで飼育しているトキには、活きたドジョウや生の馬肉を使ったエサを与えています。ケージ内の池に放したドジョウを、トキは寝いくちばしを使って探します。くちばしの先にドジョウがあたると、逃さずパクっと捕まえることが出来ます。



ドジョウを探しています



いくちげしで器用に食べます。 もいくちげしで器用に食べます

一方、馬肉飼料はやらな容器のやに入れて、地面に置いておきます。時々、楽館されたお客様から「トキに苦はありますか」と聞かれます。トキがやらな容器から、養いくちばしの先でエサをつまんで、上手に白のやまで運んで食べているからです。 世解は、トキに苦はありますが、苦を使って白に運んでいるわけではありません。トキの苦はとても小さいので、くちばしの先まで溢きません。くちばしの先に挟んだエサは、首を振った反動で

、白の中に散り込むようにして食べます。質の動かし芳がとても上手なのですね。この資を器角に動かして、トキはこれから繁殖期に向かって、ある芳勤を始めます。何でしょう?(下につづく)

ざの簡りと背中が黒っぽくなってきました



はねいろ へんか 羽色の変化

物質を羽に擦りつける」という動作は、鳥の中でもトキ

だけに見られる、めずらしい行勤のようです。

トキの繁殖期は3~6月頃ですが、1月の終わり頃から繁殖の準備に入ります。それは、翔の色付け行動です。 トキはオスもメスも繁殖期になると、頭部から首にかけての皮ふから出る黒い物質を、首を回して体に擦りつけ、発側の羽を黛色に変えていきます。この、「自身から出る

1別に入り、当センターのトキたちも始まりましたよ!毎日、色付け行動をしています。少しずつですが、首の周りの羽が白から黒色に変化していくのがわかります。日々、変わっていくトキを見ながら、「今年もヒナの誕生が楽しみだな。」と、思うこの頃です。